

校長あいさつ

校長 吉田 祥

本校は、地域の願いによって、昭和18年4月に岩手県岩泉農業学校として創立され、昭和20年4月1日には岩手県立岩泉農業学校となり、その後、昭和24年に岩手県立岩泉高等学校と改称し、平成25年度には創立70周年を迎えました。この間本校は、小川、田野畑、小本の三分校を有し、岩泉及び田野畑地域の有為な人材育成において中心的な役割を果たし、現在までに県内外に1万1千名を超える優秀な卒業生を世に送り出してきました。

今年で創立75年目を数える歴史の中で「文武両道に励み 礼節と勤労を尊ぶ」校風が築かれ、地域から多くの期待と支援をいただく中で、教職員が協働して生徒に感動と自己の変化を実感できる教育実践をとおり、「地域を支え、地域に支えられる」学校としての活動を発展させて参りました。

さて、一昨年8月末の台風10号豪雨災害に際には、岩泉町全域が甚大な被害を受け、被災した生徒もあり、本校は約2週間にわたり休校にせざるを得ない状況でした。幸いにも、本校生徒・教職員は皆無事で、学校施設も大きな被害はありませんでしたので、各方面皆様方からの温かいご支援と励ましのお言葉を頂戴しながら、一昨年9月12日には教育活動を再開し、現在に至っております。これまでご支援いただいた皆様方に心から感謝申し上げます。

今年4月7日には、61名の新入生を迎えて新たな1年がスタートいたしました。校訓である「立志 邁進 才知 共生」をもとに、生徒たちは学習、部活動、学校行事に熱心に取り組み、生き生きと充実した学校生活を送っております。そして、今年度は、昨年度新たに立ち上げました地域課題探求型学修「K I Z U K Iプロジェクト」を本格的に実施することによって、地域と連携した体験活動をさらに推進するとともに、諸活動をとおして、岩泉町の復旧・復興と岩泉・田野畑地域振興の一助となれるように、学校全体で取り組んで参りたいと考えております。

また、本校部活動を代表する郷土芸能同好会は、昨年度の岩手県高等学校総合文化祭郷土芸能部門で見事最優秀賞受賞を果たしました。今年8月に長野県伊那市で開催されます全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門での上位入賞を目指して、日々厳しい練習に取り組んでおり、健闘が期待されるところであります。

結びに、本校生徒及び教職員共々、常日頃、岩泉・田野畑地域の方々からいただいております数多くのご支援に対する感謝の気持ちを忘れることなく、『チーム岩泉高校』として、地域とともに着実に歩んで参りますので、今後とも引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

平成30年4月